

としよかんで、やっています！
「おひざでだっこのおはなしかい」

あかちゃんと一緒に絵本を読んだり、
わらべうた・手あそびなどで楽しい時間を
すごしませんか？どうぞ、ご参加ください！



《各図書館の開催日・お問い合わせ》

八日市図書館【毎月第1水・第4土曜日11時00分～】	TEL 0748-24-1515
蒲生図書館【毎月第3金曜日10時30分～】	TEL 0748-55-5701
能登川図書館【毎月第1金曜日10時30分～】	TEL 0748-42-7007
五個荘図書館【毎月第3木曜日10時30分～】	TEL 0748-48-2030
永源寺図書館【毎月第4木曜日11時00分～】	TEL 0748-27-8050
湖東図書館【毎月第1水曜日11時00分～】	TEL 0749-45-2300
愛東図書館【毎月第1土曜日10時30分～】	TEL 0749-46-2266

◎このリストに紹介した本は、市内の各図書館でお借りいただけます。

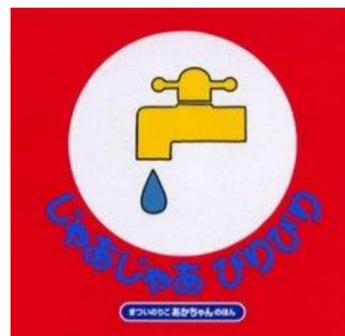
おひざでよむよむ

～あかちゃんとえほんをたのしもう～



はじめましてえほん

あかちゃんは、おかあさん、おとうさんの声が大好きです。
おひざでだっこで絵本を読むことは、親子の楽しいコミュニケーションになるだけでなく、短いあかちゃんの時間の宝物となるでしょう。
まずは1冊こんな絵本はいかがでしょう？



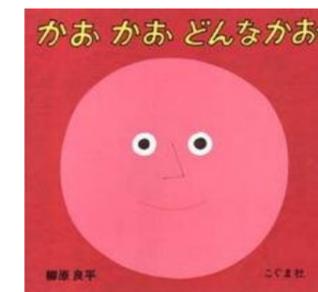
『じゃあじゃあびりびり』
まついのりこ・作 [偕成社]

みずは じゃあじゃあじゃあ
じどうしゃは びーびーびー
らっぱは びっびーびっびーびっびー
赤ちゃんのまわりは、いろいろな音でいっぱい。
ページをめくるたびに、ひびきの良い音がとびだします。



『いないいないばあ』
松谷みよ子・文 瀬川康男・絵 [童心社]

赤ちゃんの大好きなあそび「いないいないばあ」。
絵本のページをめくると、にやあにややくまちゃんが「ばあ」ってお顔を見せてくれます。
赤ちゃんの喜ぶ様子はみんなを幸せな気分にしてくれますね。
この絵本が出版されたのは1967年。今も変わらず赤ちゃんに愛され続けています。



『かお かお どんなかお』
柳原良平・作 [こぐま社]

赤ちゃんは、おかあさんのかおが大好き。うまれてすぐのあかちゃんをだっこしてあげると、ちょうどお母さんの顔に目線がくるそうです。まん丸に目が、鼻ができるユーモラスな絵本には、あかちゃん目もくぎづけです。笑ったかお、泣いたかお・・・いろんな顔をつくって楽しんでみては。

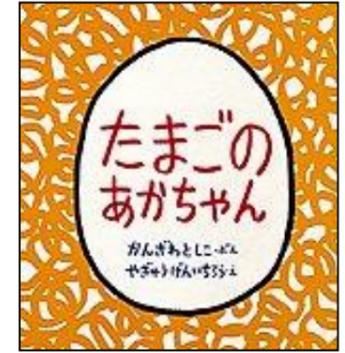
もっともっとえほん



『ととけっこう よが あけた』
こばやし えみこ・案 ましま せつこ・絵 [こぐま社]

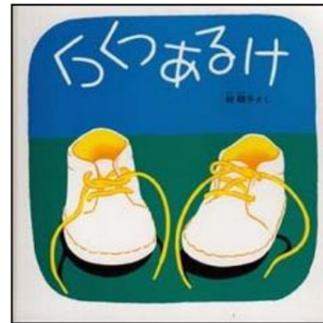
「ととけっこう よが あけた！」
にわとりさんが、動物の子どもたちを起こしてまわる楽しいわらべ歌絵本です。
おうちでも、朝、カーテンをあけて、にわとりさんのように歌いながらあかちゃんをおこしてあげてみては。きっと毎朝の生活のリズムができますよ。

絵本にきょうみがでてきたら、つぎはこんな絵本は
いかがでしょう？親子で遊びながら楽しめる絵本たちです。



『たまごのあかちゃん』
神沢 利子・作 やぎゅう げんいちろう・絵 [福音館書店]

「たまごのなかにかくれんぼしてる あかちゃん
はだあれ？でておいでよ」ちいさいたまご、
おおきなたまご、いろんなたまごからいろんな
動物たちが「こんにちは」とでてきます。
リズムのある文章とくりかえしがあることで、
子どもたちとやり取りができ、読み手も楽しく
なってくる一冊です。



『くつくつあるけ』
林 明子・作 [福音館書店]

ちいさなくつがさんぽにおでかけ。「ぱたぱ
た」「とんとん」「ぴょーん」、音を楽しみなが
ら一緒にでかけましょう。歩けることがうれしく
て、「ころんでもひとりでおきるよ よいしょ
どっこいしょ」。自分のくつをはいて、おさんぽ
できるようになった赤ちゃんと読みたい絵本です。

『おふろだ おふろだ』
わたなべ しげお・文 おおとも やすお・絵 [福音館書店]

どろんこになったくまくん。おとうさんとお
ふろに入ります。シャワーをあびて、かたま
でつかって、せなかをこしごし……。子ど
もたちとおふろにはいる時、おうちでも同じ
ようにされているのではないのでしょうか。子
どもたちの日常が描かれている本なので子ど
もはもちろん、大人も「そうそう、うちの子
も……」と楽しむことができます。



『にんじん』
せなけいこ・作 絵 [福音館書店]

「にんじんの すきなこ だあれ」
うまやうさぎ、そうなど、にんじんのだい
すきなどうぶつたちが次々と登場します
「ああ おいしい」と満足そうなどうぶつた
ちがあたたかみのある切り絵で描かれていま
す。



『てんてんてん』
わかやましずこ・さく [福音館書店]

てんてんてん てんとうむし。
ぐるぐるぐる かたつむり。
楽しいことばのリズムと、画面いっぱいにあ
られる色とかたち。
でてくるのは何かな？赤ちゃんは思わず手を
のばしてさわりたいくなります。
何度でもくりかえし楽しめますよ。



わらべうたで遊びましょう！ 「はるかぜふー」

～春風のように、心やさしくなる遊び～

はるかぜ ふー

さくらの はなびら

ひーらひら

あきかぜ ふー

もみじの はっぱが

ちーらちら

『おはなしおばさんのふれあいあそび・ぎゅっ』
藤田浩子/編著 一声社より